



地域と学校の架け橋

～きずな～

学校通信 第370号 令和6年1月31日
発行 北海道阿寒高等学校
〒085-0213 釧路市阿寒町仲町2丁目7番1号
TEL: (0154) 66-3333 FAX 66-3303
U R L : <http://www.akan.hokkaido-c.ed.jp>
「絆」はホームページでもご覧いただけます

『成人式から二十歳の集いへ…』

北海道阿寒高等学校長 吉田 光利

「明けまして…」と言う間もなく起きた能登半島地震、そして日航機事故と大きな災害や事故で幕開けした令和6年ですが、改めてお亡くなりになった方々のご冥福を心よりお祈りいたしますとともに、被害に遭われた多くの方々にお見舞い申し上げます。

さてそんな中、先日阿寒町公民館で行われました「2024くしろ20歳のつどい」(阿寒会場)に出席してきました。主賓である二十歳の参加者は14名と昨年より多い人数でした。その若者達の表情は実に晴れやかでまぶしく感じられ、これからの活躍に期待を寄せる次第でありました。

令和4年4月改正民法が施行され、18歳成人としては今年が2回目の成人の日でした。改正に向けもっと大きな変化や混乱が生じるかのように、当初は報道等されていたと記憶していますが、振り返ってみてもそこまでのこともなく、今では何事もなかったかのように感じているのは私だけでしょうか。

18歳の当事者がいる高校の校長がそれではよろしくないといわれそうですが、特に一番心配していた成人式の扱いについて、誰がどう調整したのかは不明ですが、なんだかんだと全国的に成人を祝うものから、二十歳を祝う式へとごく自然に移行していったようです。中には近隣の別海町のように18歳で式を実施すると計画していた自治体が、全国にいくつかあったようですが、そのほとんどが20歳での開催に変更したようです。

選挙権や様々な社会的な責任等は18歳から、酒・たばこ・ギャンブル等は20歳からと成人への関門が二回に分けられたという表現が適切なのかもしれません。ただ高校の関係者としては、もう一つ大きな関門として高校卒業があると感じます。親のいる自宅から巣立ち自立する場合はもちろん、たとえ自宅から出ないで進学や就職する場合でも、一人前の人間として自律しなければならない大きな節目であることには変わらないと思います。我々昭和世代と違い、酒・たばこやギャンブルも無縁という若者も多くなってきている今の時代、もしかしたら、最も現実的な意味での成人式は高校の卒業式なのかもしれません。

本校としても3月1日の卒業の日を、現3年生全員が無事笑顔で迎え、自らの翼で大空へ飛び立っていけることを心より願っています。

生徒主体の全校集会

冬期休業前の12月25日(月)4、5校時に生徒会の生徒が中心となり生徒主体の全校集会を実施しました。

1年生は「職業調べ」、2年生は「職場体験」と「見学旅行」、1・2年生合同で「幼稚園交流」、3学年は「課題研究」について、これまでの総合的な探求の時間や選択授業等でまとめた内容を個人や班でそれぞれスライドを作成し発表しました。

活動の成果を発表するだけでなく、学校生活への問題提起であったり、下級生へのアドバイスが盛り込まれていたり、とても盛り込み時間となりました。



冬の寒高祭

を実施しました



12月22日(金)に今年度2回目となる寒高祭を開催しました。冬の寒高祭は生徒が主体となって楽しむ企画が中心となり、学年の壁を越えた交流があったり、普段とは異なる生徒の表情が見られたりするなど、活気溢れる一日となりました。生徒会執行部が進行したスポーツ雪合戦、イントロクイズ、以心伝心ゲームでは、仲間と協力して勝利を目指すことに夢中になり、大いに盛り上がりました。ステージ発表では、吹奏楽部やYOSAKOI部の発表に加え、2、3年生がこれまで授業で取り組んできた楽曲演奏やダンスを披露し、さらにカラオケ大会も実施しました。また、ミャンマーから特別養護老人ホーム鶴の園に実習にきている実習生の方々とも交流することができ、生徒は数多くの貴重な体験をすることができました。寒高祭の締めくくりとしてグラウンドから打ち上げられた花火は真冬の夜空を華やかに彩り、生徒をはじめ地域の方々にも大いに楽しんでいただきました。また、花火の打ち上げでは「阿寒町商工会青年部」様や「くしろまちづくり研究所」様から協賛していただきました。この場をお借りして、改めてお礼申し上げます。

探求チャレンジ

1月18日(木)に開催された「探求チャレンジ釧路・根室」では、釧路・根室管内の高校がZOOMを通じて一堂に会し、時間をかけて調査し、まとめあげた探求活動について発表を行いました。地域の産業について、災害対策について、自分の進路について等、多岐にわたるテーマについて各校の精鋭たちが活発な議論を行っていました。

阿寒高校からは3年の黒田羽流君が「日本の投票率低下の現状とその解決策」というテーマで発表し、若い世代の投票率を向上させるための解決策について他校の生徒から賞賛の声をいただきました。



今年もタンチョウが来ました

本校では、冬から春にかけてグラウンドにニオを設置しています。今年もそのニオを目印にタンチョウが飛来しています。今年も、グラウンドだけでなく校舎近くにもその姿を見せてくれており、私たちを和ませてくれています。タンチョウがこんなに近くで見られる高校は、全国的にも珍しいのではないのでしょうか。



2月の主な行事予定

1日 スキー授業①(1、2学年)

家庭学習期間(3学年)(~28日)

5日 幼稚園交流②(1、2学年)

13日 推薦入試

15日 後期期末試験(1、2学年)(~21日)

22日 スキー授業②(1、2学年)

29日 同窓会入会式、卒業式予行